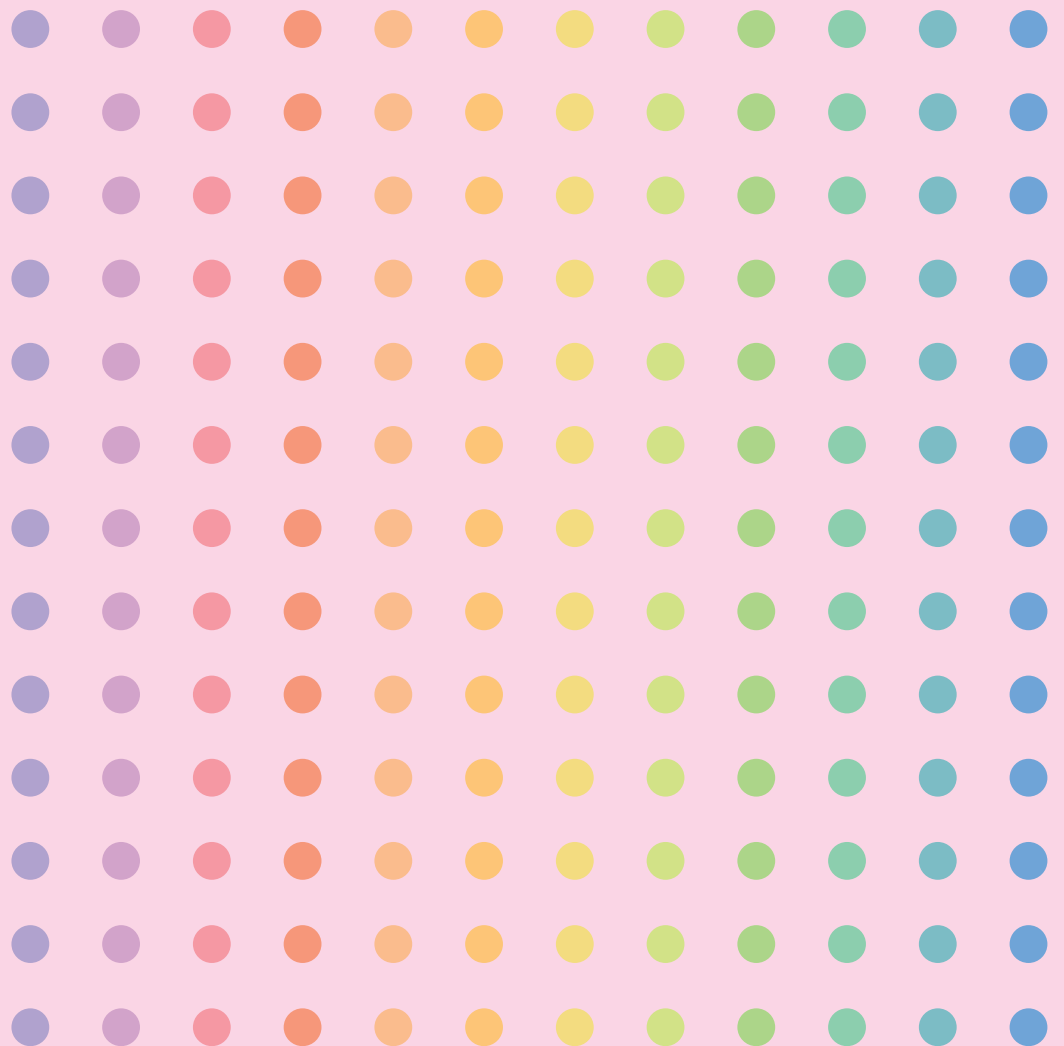


# NARA CHUO SHINKIN BANK REPORT 2023.9



# お客様や地域が抱える課題の解決に尽力し、地域社会全体の成長に貢献することを目指します。

当金庫は1948年(昭和23年)の創業以来「常に地域の皆さまと共に、地域の発展に貢献する。」という理念の下、協同組織の金融機関として、主に預金と融資を通じて社会的役割を果たしてまいりました。また、金融サービスの提供以外にも、地域社会の一員としてCSR(企業の社会的責任)活動にも積極的に取り組んでおります。こうした永年にわたる実績の積み重ねで得た、地域の皆さまからの信用・信頼は、目には見えない形ではありますが、当金庫にとって何物にも代え難い大きな財産となっております。

2021年度より第11次3か年計画「ちゅうしんサポート力強化と変革への挑戦」を策定いたしました。これからも地元を知り尽くした地域のベストパートナーとして、何かあれば、まず「ちゅうしん」とお客様から言っていただけますよう、地域から選ばれる信用金庫を目指して、役員一同真摯に取り組んでまいりますので、今後も、変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 地域社会の再生・活性化をめざして

### 地元が活性化することが、ちゅうしんの願いです。

《中小企業への経営支援及び地域の活性化のための取組みの状況について》

#### 中小企業の経営支援に関する取組み状況

#### ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度

起業・新規事業展開を目指す奈良県内中小企業の応援団として、地域経済の活性化に向けての取組みを一層強化することを目的に「ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度(愛称:グッドサポート)」を2008年(平成20年)6月に創設、今年で16回目を迎えることが出来ました。毎年県内全域のたくさんの企業、団体からエントリーを頂いております。

また、この助成金制度創設、運営、審査に関して奈良県をはじめ外部関係諸団体との連携を強化し、各団体からの協賛、協力を得ております。



回数	応募先数	助成先数	助成総額	グッドサポート大賞テーマ
第1回(2008年度)	83先	11先	900万円	部分非伸縮ニット技術による新規衣料の事業化
第2回(2009年度)	77先	7先	500万円	国内初の耳鼻科用検体採取機器の商品化
第3回(2010年度)	79先	9先	700万円	高性能・レアメタルフリー積層型圧電アクチュエータの開発
第4回(2011年度)	92先	9先	710万円	革新的高速混練造粒機の電池業界への製造・販売
第5回(2012年度)	105先	9先	710万円	新しい紙おむつ廃棄用テープの開発
第6回(2013年度)	97先	10先	810万円	発泡ウレタンを含まないフラップホイールの開発事業
第7回(2014年度)	118先	10先	780万円	医療機器(構成小物)の新規加工技術構築
第8回(2015年度)	93先	10先	810万円	ファクトリー化による贈答品市場の需要獲得
第9回(2016年度)	117先	10先	810万円	業界初がん新治療法のための発熱インプラントの試作開発
第10回(2017年度)	111先	12先	1,010万円	高度医療機器・分析器材用に必要な超精密部品製造システムの構築
第11回(2018年度)	137先	10先	600万円	「靴下編機用針折れ検知システム」の開発による革新的サービス体制の確立
第12回(2019年度)	154先	10先	600万円	樹脂製フィルターを用いた次世代型循環ろ過装置の開発
第13回(2020年度)	230先	13先	1,450万円	消臭lessmell事業
第14回(2021年度)	255先	13先	1,070万円	感染防止のためのディスプレイ尿器の開発
第15回(2022年度)	212先	14先	1,180万円	(製造部門)先端弯曲任意固定回転鉗子の開発 (非製造部門)「手づくりの公共の場」づくりを目指す「まほうの다가しやチロル堂」の地域連携モデルの構築
計	1,960先	157先	1億2,640万円	

#### 特別協賛

●奈良県

#### 協賛

- 国立大学法人奈良女子大学
- 公立大学法人奈良県立大学
- 奈良県中小企業診断士会
- 奈良県商工会連合会
- 奈良経済産業協会
- 国立奈良工業高等専門学校
- (公財)奈良県地域産業振興センター
- 奈良県商工会議所連合会
- 奈良県中小企業団体中央会

#### 審査委員会

- 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
- 国立奈良工業高等専門学校
- (公財)奈良県地域産業振興センター
- 奈良県中小企業診断士会
- 奈良中央信用金庫
- 国立大学法人奈良女子大学
- 公立大学法人奈良県立大学
- 奈良県産業振興総合センター
- 奈良新聞社

#### ならちゅうしん経営研究会

(1988年(昭和63年)発足 会員企業数37社)

企業経営に役立つセミナー、視察等も実施しています。

ならちゅうしん経営研究会では様々な経営課題について月例会で検討、研修や視察等を実施しています。今年で35年目を迎え、例会回数も通算367回を数えるなど、同研究会の歴史を物語っています。

#### ちゅうしんビジネスクラブ

(1991年(平成3年)発足 会員企業数361社)

お取引企業のニーズへの対応、問題解決にお客様と一緒に取り組んでいます。

お取引企業からの各種相談やニーズに対し専門の知識を有した職員が親身に対応すると共に経営、金融、税務、IT、事業承継等に関するタイムリーな情報提供も行っています。また、経営者の皆さま向けのセミナーや講演会、後継者セミナーや新入社員セミナーも好評です。

※会員相互のビジネスパートナー探し、販路の拡大等を目的として、ちゅうしんビジネスクラブ専用のホームページを開設しています。

▶ <https://www.shinkin.co.jp/businessclub/index.html>

#### ちゅうしんサポートステーション

(2005年(平成17年)設立)

お客様から選ばれる金融機関として、様々な顧客ニーズに的確に対応することを目的に平成17年に設立しました。

当金庫では、ビジネスフェアや商談会の開催によるマッチングのみならず、イントラネット掲示板システムを活用して、「販路を広げたい」「仕入先を探したい」「専門家に相談したい」…といったお客様の様々なニーズを繋げることで、経営課題のスピーディな解決に努めています。

#### 中小企業基盤整備機構「中小企業応援士」受嘱(2020年度～)

中小企業基盤整備機構より、様々な課題を抱える中小企業・小規模事業者を応援する「中小企業応援士」に2020年度より高田理事長が委嘱されました。2023年度現在、全国で190名が委嘱されてます。当金庫の長年に亘る企業支援の取組みが評価されたもので、引き続き中小企業応援士として地域経済の発展と中小企業・小規模事業者の活躍を支えることを目指します。

#### 「ちゅうしんBig Advance」サービス開始(2021年6月1日～)

取引先事業者のデジタル化を支援するため、インターネットを活用した中小企業支援を手掛けるココペリが提供する経営支援プラットフォーム「Big Advance」を奈良県内金融機関で初めて導入しました。本サービスは、2023年9月末現在で全国85の金融機関が連携し経営支援を行うプラットフォームで、会員企業数は66,000社を超えます。ビジネスマッチングから福利厚生、ホームページ作成、社内チャット、安否確認など、様々な機能が搭載されています。

# 半期情報の開示について

当金庫の2023年度上期の業績等「経営の透明性」の確保を目的に、

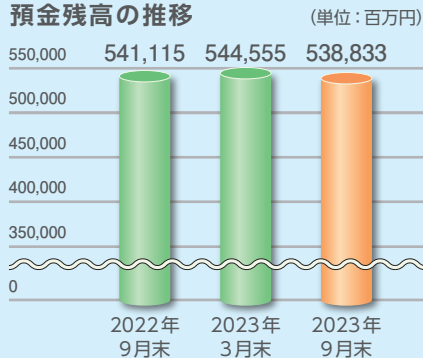
## 預金・貸出金の状況

預金、貸出金はともに堅調に推移しました。

### 預金

普通預金が年間128億円増加し、定期預金が年間148億円減少した結果、預金残高は前年同月比で22億81百万円の減少となりました。

#### 預金残高の推移

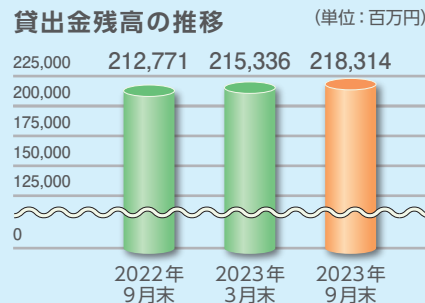


区分	2022年9月末	2023年3月末	2023年9月末	年間増減額	年間増減率
預金残高	541,115	544,555	538,833	▲2,281	▲0.42%

### 貸出金

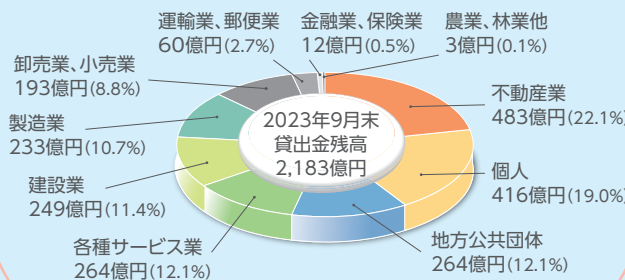
中小企業や個人等のお客様のニーズに応じた円滑な資金供給に注力した結果、貸出金は堅調に推移しました。

#### 貸出金残高の推移



区分	2022年9月末	2023年3月末	2023年9月末	年間増減額	年間増減率
貸出金残高	212,771	215,336	218,314	5,542	2.60%

#### 業種別貸出金内訳



## 収益の状況

厳しい経営環境の中、13億9百万円の当期純利益を確保できました。

厳しい経営環境ではありましたが、資産の健全化を図りつつ、当期純利益は13億9百万円を確保しました。

#### 上期収益状況

区分	2022年9月期	2023年9月期	増減額	増減率
業務純益	450	1,057	607	135.08%
実質業務純益	450	1,080	630	140.02%
コア業務純益	1,214	1,051	▲162	▲13.40%
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	1,494	1,032	▲462	▲30.92%
経常利益	2,331	1,971	▲360	▲15.44%
当期純利益	1,710	1,309	▲400	▲23.41%

(注) 1.実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額  
2.コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

## 有価証券の時価情報

安全性を重視した効率的な運用が基本スタンスです。

お客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元へのご融資のほか、安全性を重視し、慎重かつ効率的な有価証券による運用を行っています。

#### その他有価証券で時価のあるもの

区分	2023年3月末					2023年9月末				
	時価	帳簿価額	評価差額			時価	帳簿価額	評価差額		
			うち益	うち損				うち益	うち損	
その他有価証券	181,566	184,012	▲2,446	3,662	6,109	179,275	182,713	▲3,437	4,759	8,196
株式	2,832	1,851	980	980	0	2,528	1,295	1,232	1,238	6
債券	37,351	37,666	▲314	109	423	32,155	32,477	▲322	52	374
その他	141,382	144,494	▲3,112	2,573	5,685	144,592	148,940	▲4,347	3,468	7,816

(注) 1.「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。  
2.上記の「その他」は、外国証券、投資信託、その他の証券です。

#### 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

区分	2023年3月末	2023年9月末
	帳簿価額	帳簿価額
子会社・子法人等株式	—	—
非上場株式	22	227
非上場その他の証券	3,731	4,077
合計	3,753	4,304

■ 売買目的有価証券、満期保有目的の債券で時価のあるもの、子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のあるもの…該当ありません。

等についてお知らせいたします  
今後も積極的な情報開示に努めてまいります

## 自己資本(比率)の状況

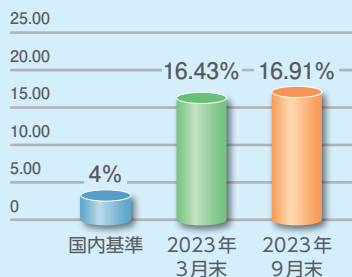
着実に利益を積み上げ、自己資本額は432億円、  
自己資本比率は16.91%と、引き続き健全な水準となりました。

自己資本比率は、金融機関の健全性を判断する重要な指標で、当金庫の16.91%という数字は、ちゅうしんの財務体質が、健全であることの証明です。

なお、自己資本額(※)は432億52百万円となっております。

※主に、創業以来74年間に亘って、毎年計上した利益等をコツコツと積み上げたものです。

### 自己資本比率の推移



### 自己資本の構成

(単位:百万円)

項目	2023年3月末	2023年9月末
コア資本に係る基礎項目		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	41,599	42,906
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	735	757
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	42,334	43,663
コア資本に係る調整項目		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	85	83
前払年金費用の額	325	327
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	410	411
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ))/(ハ)	41,924	43,252
リスク・アセット等		
信用リスク・アセットの額の合計額	244,477	245,124
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	10,587	10,587
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	255,065	255,712
自己資本比率((ハ)/(ニ))	16.43%	16.91%

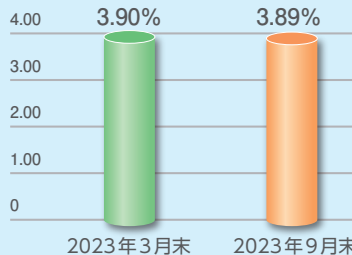
## 不良債権の状況

不良債権に対する備えは万全です。

当金庫では、かねてより資産の良質化に取り組んでおります。2023年9月期の不良債権額は、前期比95百万円増加し、85億22百万円(金融再生法ベース開示債権額)となりました。その結果、不良債権比率は、0.01ポイント低下し、3.89%となりました。

なお、償却とともに適正な引当を実施しており、厚い内部留保とあわせて当金庫の不良債権に対する備えは万全であり、当金庫の経営に及ぼす影響は全くありません。

### 不良債権比率の推移



- 注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。  
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。  
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。  
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。  
6. 「個別貸倒引当金(C)」は、貸借対照表上の個別貸倒引当金の額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の債権額に対して個別に引当計上した額の合計額です。  
7. 「一般貸倒引当金(D)」には、貸借対照表上の一般貸倒引当金の額のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しております。  
8. 「担保・保証等(E)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。  
9. 「正常債権(F)」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。  
10. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る。)です。

注記

このレポート作成に際しましては、原則として本決算と同様の方法で数値の集計を行っております。但し、2023年度上期末の償却・引当額は「金融再生法ベースの債権区分による開示」における簡便方法による自己査定結果を反映させ、当金庫の基準により計上しております。

### 信用金庫法及び金融再生法開示債権区分による開示

(単位:百万円)

	2023年3月期	2023年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	326	270
危険債権	6,453	6,671
要管理債権	1,646	1,580
三月以上延滞債権	2	—
貸出条件緩和債権	1,644	1,580
小計(A)	8,426	8,522
保全額(B)	7,157	7,222
個別貸倒引当金(C)	857	905
一般貸倒引当金(D)	294	282
担保・保証等(E)	6,005	6,033
保全率(B)/(A)(%)	84.94%	84.74%
引当率((C)+(D))/(A)-(E)(%)	47.58%	47.76%
正常債権(F)	207,130	210,062
総与信残高(A)+(F)	215,556	218,585



# 地域社会の活性化に貢献できますよう、積極的にさまざまな活動に取り組んでいます

## NPOやボランティア団体のサポート

### ●「NPOローン」(2000年(平成12年)創設)

全国の信用金庫として初のNPO法人向けの融資制度です。

### ●「なら・ちゅうしん基金」(2001年(平成13年)設立)

役職員個人と信用金庫本体からのマッチングギフト方式で拠出金を積み立て、各方面の社会貢献に役立てています。



### ●「なら・みらい創造プロジェクト」(2003年(平成15年)創設、2012年(平成24年)リニューアル)

奈良NPOセンターと協働で奈良を元気に活性化するコミュニティファンド“なら・未来創造基金”を2003年(平成15年)に創設し、2011年度(平成23年度)までの9年間に57団体に対して、1,300万円の活動資金や研究資金をサポートしてきました。2012年度(平成24年度)からは奈良県の地域貢献サポート基金のスキームを活用し、地元のNPOやボランティア団体を応援する「なら・みらい創造プロジェクト」として実施、毎年5つの団体に各々20万円をサポートし、2003年(平成15年度)からの通算で21年間に117団体に2,500万円をサポートしています。  
※「なら・みらい創造プロジェクト」の原資は「なら・ちゅうしん基金」で賄われています。



山下知事 高田理事長  
第12回「なら・みらい創造プロジェクト」助成金贈呈式

### 2023年度助成団体

- 特定非営利活動法人 アットリンク奈良
- NPO法人 市民省エネ・節電所ネットワーク
- 空の旅団
- 帯解駅舎保存・活用会
- 特定非営利活動法人 フードバンクなら

### ●「ならちゅうしんボランティア基金寄付先推薦制度」(2022年(令和4年)創設)

営業店より推薦を受けた地域の活動団体等に対し「なら・ちゅうしん基金」を原資とした活動資金をサポートし、加えて基金サポート団体登録証を交付する制度を創設。初年度は27団体へ5万円ずつをサポートしました。

## 環境保護・リサイクル

### ●「クリーンキャンペーン」(2004年(平成16年)～)

全店で多くの役職員が休日に集まり、地元の市・町への感謝の気持ちを込めて支店所在地の周辺地域の清掃活動を実施しています。



令和5年度のクリーンキャンペーン(2023年11月3日)

### ●再生可能エネルギーの普及促進(2014年(平成26年)～)

再生可能エネルギーの普及を目指す(一社)地域未来エネルギー奈良の活動に賛同し、太陽光発電施設への出資や人的参画も行っています。2018年(平成30年)12月には二号機も稼働しています。

- 恋の窪未来発電所@ならコープ 令和4年度年間発電量 52,818Kwh
- 恋の窪本部発電所 令和4年度年間発電量 17,504Kwh

### ●川上村での植樹活動(2015年(平成27年)～)

吉野川の源流にある川上村が取り組んでおられる水源環境保全事業に協力し、当金庫の役職員が大滝ダム周辺の白屋地区に山桜や紅葉など十数種類の幼木を植樹。県内の水源保全・景観保全のための地域貢献活動を展開しています。

※この植樹活動の原資は「なら・ちゅうしん基金」で賄われています。

### ●「使用済み切手の収集」(通年)

### ●クールビズの実施(毎年5～10月)

## チャリティー

### ●共同募金協力型の飲料自動販売機の設置

### ●チャリティーコンサートの開催(1991年(平成3年)より)

プロの音楽家を招いて地元のホールでコンサートを開催。チャリティー募金により社会貢献活動を推進しております。

2023年6月には4年ぶりにチャリティーコンサートが復活、今回はチャリティー募金として一般財団法人「たんぼの家」へ100万円を寄贈いたしました。なお、今までの計28回で延べ1万6千人以上のお客様をお迎えし、チャリティー募金総額も1千1百万円を超えています。



たんぼの家でのチャリティー募金贈呈式

### ●地域社会の一員としての寄付金の寄贈

天理大学のウクライナ避難民支援目的の「国際支援募金」に50万円を寄贈(2022年)

日本赤十字社ウクライナ人道危機救援金へ500万円を寄贈(2022年)

日本赤十字社トルコシリア地震救援金へ200万円を寄贈(2023年)

特定非営利活動法人フードバンク奈良へ100万円を寄贈(2023年)

## 障がいのある人たちへの支援

### ●奈良県内の特別支援学校等との交流推進

- ・生徒さんやOBが当金庫ボランティアクラブのクリーンキャンペーンに参加(2013年(平成25年)～)
- ・生徒さんが「ならちゅうしん経営研究会」総会の受付を担当(2013年(平成25年)～) ※令和2年度～4年度は中止
- ・生徒さんのアート作品展を本店ロビーで開催(2013年(平成25年)～)



福原支店で開催中の「きらりまちなかアート」

また、NPO法人ならチャレンジ主催の「きらりまちなかアート」に協力して地元の障がい者アート作家の絵画展を令和3年3月からスタート、これまで3カ店(二上、高田、福原)で開催しました。

### ●岸本亜矢子さん(県立明日香養護学校卒)など、障がいのある方のデザインを顧客向けサービス品に採用しています。(1996年(平成8年)～)

### ●県内の特別支援学校の生徒さんの美術作品を一堂に集めた「キラリと輝く! 特別支援学校アート展」に特別協賛しています。(2015年(平成27年)～)

### ●第22回「信用金庫社会貢献賞」会長賞を受賞(2019年(令和元年))

特別支援学校の生徒さんと当金庫の役職員との交流、協働が評価され、信用金庫社会貢献賞の最高の栄誉である「会長賞」を受賞しました。



「信用金庫社会貢献賞」会長賞の楯



当金庫では信用金庫社会貢献賞を3度受賞。

## 地域活性化の取組

### ●営業店所在の県内主要自治体に対し「企業版ふるさと納税」を活用した寄付で支援(2022年～)

### ●「田原本ぎおん祭り」に協賛・協力(毎年7月)

### ●県内各市町村、商工会等のイベントへの協賛・協力(通年)

### ●奈良県立医科大学発の「窓口用軟骨伝導聴覚補助イヤホン」の普及に協力(2023年～)

## 2023年度上期の主なできごと (2023年4月~9月)

- 4.3 地域企業応援サイト「ちゅうしん地域発見隊」を開設しました。
- 4.26 お取引企業を対象に新入社員セミナーを実施しました。参加人数:15社36名
- 5.31 本店窓口で奈良県立医大発の「軟骨伝導聴覚補助イヤホン」のデモンストレーションを実施しました。(写真①)
- 6.1~30 「信用金庫の日」の信用金庫業界統一事業“地域応援キャンペーン”に参加しました。
- 6.17 4年ぶりに第28回となるちゅうしんチャリティーコンサートを開催しました。(写真②)  
出演:中西圭三、PYLON
- 6.19 第74期通常総代会を開催しました。
- 6.28 チャリティーコンサートの募金100万円(当日の来場者分+事前の役職員分+金庫本体分)を一般財団法人たんぼぼの家へ寄贈しました。
- 7.1 NISAスタートキャンペーンを実施しました。~9月29日まで
- 7.11 王寺町の「OJICHO WOOD PROJECT」里山再生事業に対し、「企業版ふるさと納税」制度を活用して、100万円を寄付しました。
- 7.13 次世代の経営者を対象に第8期「ちゅうしんビジネススクール」を開講しました。  
参加人数:28名
- 7.19 令和5年度ならちゅうしん経営研究会総会を開催しました。また、受付の仕事を養護学校の生徒さん3名に手伝っていただきました。
- 7.22 田原本・祇園祭が開催され、“ちゅうしんの夕べ”として当金庫がよしもと演芸大会のステージを主催しました。(写真③)
- 7.28 明日香村の「世界遺産登録推進プロジェクト」に対し、「企業版ふるさと納税」制度を活用して、100万円を寄付しました。
- 8.9 第12回「なら・みらい創造プロジェクト」の助成5団体が決定し、奈良県庁にて助成金(計100万円)の贈呈式を行いました。
- 8.30 斑鳩町の「元気な「斑鳩っ子」を増やすための支援事業」に対し、「企業版ふるさと納税」制度を活用して、100万円を寄付しました。
- 9.1 第16回ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度“グッドサポート”の募集を開始しました。
- 9.4 天理市の「天理×スポーツ事業」に対し、「企業版ふるさと納税」制度を活用して、100万円を寄付しました。
- 9.11 第7回特別支援学校と病院を結び!奈良県立医科大学付属病院アート展に特別協賛しました。~10月4日まで
- 9.11~15 当金庫で年金を受給していただいている方を主な対象に1泊2日の「ワクワクバスツアー(飛騨高山方面)」を実施しました。参加人数:4班241名(写真④)
- 9.13 反社会的勢力への取組強化の一環として、役職員15名が「不当要求防止責任者講習」を受講しました。
- 9.20 田原本町と田原本町商工会、株式会社ウエイビーと田原本町における地域産業の振興に関する包括連携協定を締結しました。(写真⑤)
- 9.27 三宅町のローカルスタートアップ事業に対して、「企業版ふるさと納税」制度を活用して、100万円を寄付しました。



## 外部機関によるCSRの評価

・同じ事業で複数回受賞しているものは最新の年度を表示(※印)しています。

- **全国信用金庫協会**
  - ・ちゅうしんNPOローンの創設: 信用金庫社会貢献賞 特別賞(2002年(平成14年))
  - ・なら未来創造基金の創設: 地域再生しんぎん運動優秀賞(2005年(平成17年))
  - ・特別支援学校との交流・協働: 信用金庫社会貢献賞・会長賞(2019年(令和元年))
- **奈良県地域温暖化防止活動推進センター**
  - ・ヒマラヤ桜の植樹: 地域環境貢献賞・匠の知恵(2009年(平成21年))
- **近畿財務局**
  - ・ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度: 地域密着型金融顕彰(2009年(平成21年))
- **地域再生大賞実行委員会**
  - ・ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度: 優秀賞(2012年(平成24年))
- **奈良県**
  - ・なら・みらい創造プロジェクト: 社会貢献活動に対する感謝状(※2023年)
- **田原本町**
  - ・寄付金: 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策目的の寄付金に対する感謝状(2020年)
  - ・「SCBふるさと応援団」を活用した寄付に対する感謝状(2022年)
- **橿原市**
  - ・「企業版ふるさと納税」を活用した寄付に対する感謝状(2022年)
- **天理市**
  - ・「企業版ふるさと納税」を活用した寄付に対する感謝状(※2023年度)
- **王寺町**
  - ・「企業版ふるさと納税」を活用した寄付に対する感謝状(※2023年度)
- **三宅町**
  - ・「企業版ふるさと納税」を活用した寄付に対する感謝状(※2023年度)
- **広陵町**
  - ・「企業版ふるさと納税」を活用した寄付に対する感謝状(2022年)
- **明日香村**
  - ・「企業版ふるさと納税」を活用した寄付に対する感謝状(2023年)
- **斑鳩町**
  - ・「企業版ふるさと納税」を活用した寄付に対する感謝状(2023年)
- **川西町**
  - ・「企業版ふるさと納税」を活用した寄付に対する感謝状(2023年)
- **王寺周辺広域休日応急診療施設組合**
  - ・寄付金: コロナ禍の医療従事者支援目的の寄付金に対する感謝状(2021年)
- **奈良県社会福祉協議会**
  - ・チャリティーコンサート: チャリティー募金に対する感謝状(※2019年)
- **公益社団法人なら犯罪被害者支援センター**
  - ・チャリティーコンサート: チャリティー募金に対する感謝状(※2018年(平成30年))
- **日本金融通信社**
  - ・長年にわたる障がい者支援活動: 2016年度ニッキン賞(2017年(平成29年))
- **日本赤十字社**
  - ・ウクライナ人道危機救援金への寄付に対する感謝状(2022年)
  - ・トルコ、シリア地震救援金への寄付に対する感謝状(2023年)
- **厚生労働大臣**
  - ・ウクライナ人道危機救援金への寄付に対する感謝状(2022年)
- **全国高等専門学校連合会**
  - ・高専制度創設60周年功労者に対する感謝状(2023年)

とってもオトクでペリリな「ちゅうしんのキャッシュカード・ICキャッシュカード」  
当金庫のキャッシュカード・ICキャッシュカードを当金庫のATMで利用(入出金)された場合

**ATMは、1年365日年中無休で終日手数料0円**

